

## 勝山高校慰問

十二月二十七日勝山高校野球部二十二名の生徒が来所しました。最初は、利用者の方も緊張されていていましたが、じゃんけん・肩もみなどで触れ合っているうちに、次第と笑顔になっていきました。高校生に「頑張ってるね」と声をかけ和やかな時間が過ごせました。

(山田)



## 月田保育園慰問

十一月十九日、月田保育園の慰問がありました。園児達が歌や手遊びなど見せてくれ、利用者様は、楽しそうに手拍子をさっていました。また、園児から利用者様へ手作りのプレゼントがあり「すごいなあ」という声が聞えていました。利用者様からは、手作りの箱にお菓子とおもちゃのプレゼントがあり、園児達も喜んでいました。「子供達から元気をもらいました」と利用者様の声が聞えていました。

(植田)



## 勝山子ども園慰問

勝山子ども園の園児達五十四名が、3グループに別れて歌や踊りを披露してくれました。利用者様は、手拍子をして自分の孫やひ孫を見ているような穏やかな表情になっていました。最後のプレゼント交換で、利用者様は園児の手作りのレターボックスとメッセージカードをもらい、園児にはお菓子と犬の風船をプレゼントしとても喜んでくれました。毎年恒例となっていて、園児のかわいい顔やキラキラと輝いている瞳を見るたびに、利用者様もスタッフも癒されています。

(後安)

## 富原銭太鼓慰問

十二月十一日富原より傘踊り・舞踊・銭太鼓グループの方が来所し、合わせて8題の演技を披露して下さい、利用者様は楽しまれていました。アンコールに忘れて、「きよしのズンドコ節」を職員の有志が富原銭太鼓の皆さんと共に演じ、約四十五分の時間はあつと言間に過ぎていきました。

(池田直)

